

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび、下記項目の検査受託を開始することになりました。
取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- 抗ミュラー管ホルモン（AMH） 項目コード：5048

受託開始日

平成27年7月6日（月）受付分より新規受託開始

▼ 受託要項

| 項目コード | 検査項目 | 検体 必要量 | 容器 保存方法 | 検査方法 | 基準値 | 所要 日数 | 実施料 判断料 | 備考 |
|-------|-------------------------------|-------------|------------|---------|-------|----------|------------|----|
| 5048 | 【研究検査】 抗ミュラー管ホルモン (AMH) | 血清 0.5mL | A1-1 冷蔵 | CLEIA 法 | ng/mL | 2~7 | 未収載 | |

保健科学グループ



株式会社 保健科学研究所

本社／ 横浜市保土ヶ谷区神戸町 106 TEL 045-333-1661
仙台支社／ 仙台市宮城野区扇町 1-1-6 TEL 022-236-9345
中部支社／ 名古屋市西区則武新町 2-20-17 TEL 052-582-3201
大阪支社／ 豊中市原田中 1-2-3 TEL 06-6843-5622
福岡支社／ 福岡市博多区山王 2-14-34 TEL 092-452-0851

新潟臨床検査センター

保健科学東日本

日本ノーバメディカル研究所

いかがく

組織科学研究所

ケーアイイー細胞病理研究所

カスタムメディカル研究所

遠州予防医学研究所

日本厚生団衛生科学研究所

湘南医化学検査センター

小田原衛検

相模医研

東部メディカルセンター

新規受託項目

| 項目コード | 検査項目 | 検体必要量 (mL) | 容器保存方法 | 検査方法 | 基準値 | 所要日数 | 実施料判断料 | 備考 |
|-------|----------------------------|--------------|------------|--------|-------|------|--------|----|
| 5048 | 【研究検査】 抗ミュラー管ホルモン (AMH) | 血清 0.5 mL | A1-1 冷蔵 | CLEIA法 | ng/mL | 2~7日 | 未収載 | |

▼ 臨床的意義

抗ミュラー管ホルモン (AMH) は、もともとは精巣中に存在しミュラー管の退縮を促す物質として同定された 140kDa の糖タンパクであり、女性においては、前胞状卵胞と小胞状卵胞の顆粒膜から分泌され原始卵胞の発育の調整を行っています。

その濃度は、女性においては思春期にピークを迎え、その後、加齢に伴い低下します。また、発育細胞の数を反映し性周期による影響が少ないことから、卵巣の予備機能の指標として有用であると考えられています。

その他、疾患との関連では多嚢胞性卵巣症候群 (PCOS) で高値になることが知られております。

本検査項目は、従来より使用されている ELISA 法試薬「AMH Gen II」と同一の抗体を用いており、また、低濃度: 0.02ng/mL まで測定することが可能です。

▼ 参考文献

柳田 小百合, 他: 医学と薬学 72(6): 1095-1101, 2015. (検査方法)

岩瀬 明: 日本産科婦人科学会雑誌 61(9): 330-334, 2009.